

アートな川越 68

本川越駅前広場に「姉妹・友好都市揭示塔」が、十月に設置されました。川越ロータリークラブから寄贈され、木立に調和するように深い緑色を基調としています。高さは約三メートル三十センチ、上部に付いているプレートのは幅は約一メートル六十センチもあります。プレートには、川越市と提携を結んでいる六つの姉妹都市・友好都市の方角と距離が表示されています。

まだ、設置されたばかりの塔を、通りかかった皆さんは、珍しそうに見上げていました。ちょっとおしゃれな待ち合わせ場所になりそうです。



交番側から見た揭示塔

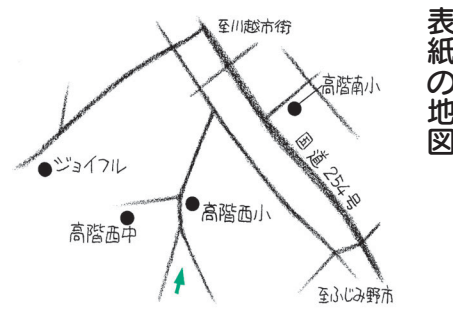


写真上=本川越駅方面から見ると、セーレム市と小浜市の表示
写真下=道路側から見ると、オフエンバハ市と棚倉町の表示

どんぐり

編集後記

川越まつりの取材中、一番街で赤いはんてんを着た清掃ボランティアの皆さんがいました。ことしは、のべ100人近い参加があったそうです。また、山車行列の後方に紅白幕とちょうちんを付けたリヤカーを引き、ごみを拾う六軒町の皆さんの姿を見つけました。リヤカーには、たくさんのごみ袋。観光に来た方から「川越はきれいですね」という声を聞き、うれしく思いました。皆さんの活躍が、川越の印象をよくしているのですね (T O)



表紙の地図

ポリゴナム

おしやべり倶楽部

植物あらかると 235

新河岸川沿いを歩いていると、無数に咲く、ピンク色で一センチくらいの花を見つけました。花は、緑の葉の上に、コンペイトーをちりばめたように咲いています。葉をよく見ると、V字のマークが入っているように見えます。

花の形がおもしろいと思い、調べて見るとポリゴナムという名前でした。花期は長く、春から晩秋まで花を咲かせます。夕で科で、ヒマラヤが原産。ヒメツルソバとも呼ばれています。手がからず丈夫な植物で、上の写真のポリゴナムは一面に垂れ下がっていました。